MITSUBISHI

48H113

三菱 電気 温水器

時間帯別電灯（通電制御型）／深夜電力 8時間（通電制御型）

取扱説明書

システム形名チェック欄 □ に、お買い上げの温水器をチェックしてください。（修理等のお問合わせの際にご利用ください。）

高圧力型

形名

□ SRT-J37W3（エスアールテー ジェー ダブリュウ）

□ SRT-J37WD3（エスアールテー ジェー ダブリュウ デー）

□ SRT-J46W3

□ SRT-J46WD3

□ SRT-J46WDM3（エスアールテー ジェー ダブリュウ デー エム）

□ SRT-J55W3

□ SRT-J55WD3

最初にリモコンを確認ください 2

ご使用の前に 4～7

リモコンの使いかた 8～35

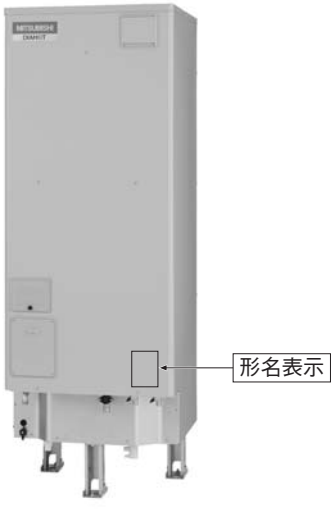
こんなとき 36～48

故障かな 49～55

●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」を必ず読み、大切に保管してください。

●お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。

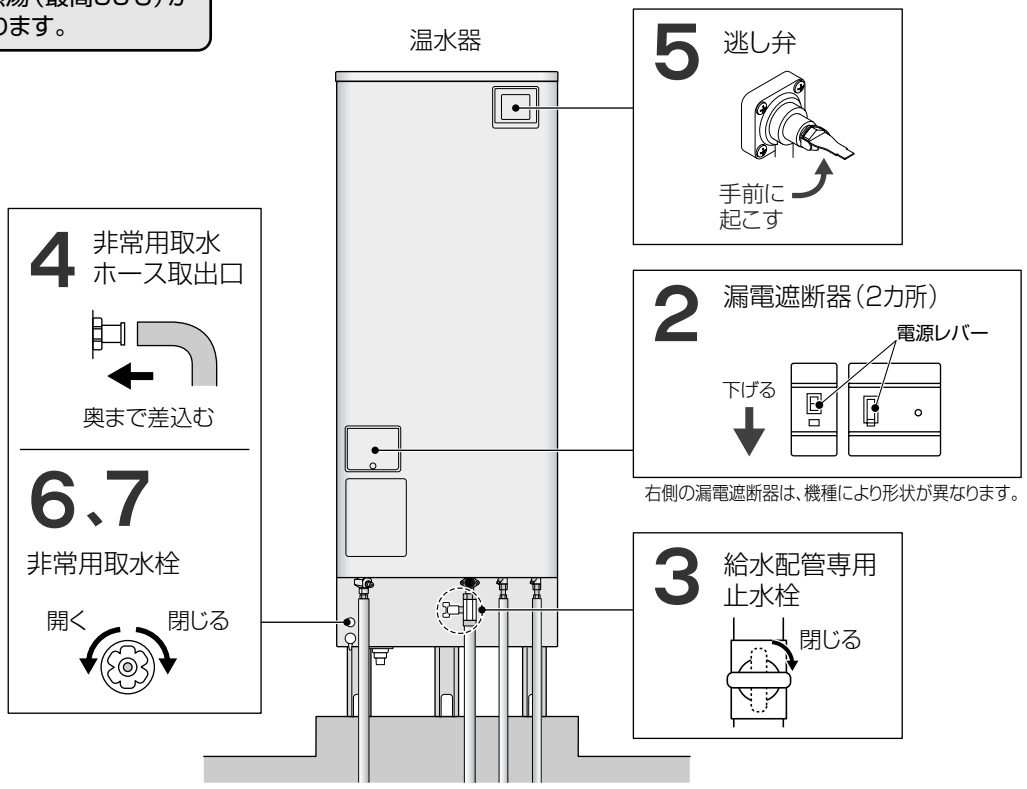
●「保証書」「据付工事説明書」「据付工事確認書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。温水器を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者の方へ渡してください。



災害時にタンクの水を取り出す

タンクの水（お湯）を生活用水として利用できます。
非常用取水ホースは取扱説明書に同梱されています。

⚠警告
取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯（最高90℃）が出る場合があります。



1 脚部カバーがついている場合は、脚部カバーの前面カバーを外す
（外しかた: P40）

2 漏電遮断器（2カ所）の電源レバーを下げ、「切」にする
電気の供給を停止します。

3 給水配管専用止水栓を閉じる
タンクへの給水を止めます。

4 非常用取水ホースを取出口に取り付ける

5 逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす
タンクへ空気を取り入れます。

6 非常用取水栓を開く
タンクの水（お湯）を取り出します。バケツなどで受けます。

〈取水が終わったら〉

7 非常用取水栓を閉じる

ポイント ● 再び使用するときは、逃し弁のレバーを戻し、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、タンクに水を入れる（P42）を行なってください。

タンクに水を入れる(準備)

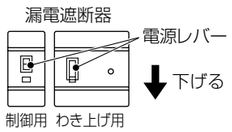
タンクの水抜きを行なった場合、下記の手順で温水器の使用を再開します。
またタンクの水抜きをせずに1カ月以上お湯を使用しなかった場合は、P40に従い、タンクの水抜きをしてから次の手順を行なってください。
必ず、手順通りに行なってください。わき上げできない場合やエラーが表示されることがあります。

※温水器を初めてご使用になる場合など、方法がわからないときは、据付工事店(販売店)へご相談ください。

製品形名に「D」の付くタイプは温水器を初期状態にしてから(右記手順)、以下の手順を行なってください。	(1)200V電源ブレーカーを「入」にする (2)左側(制御用)の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、約30秒間「入」にしたあと、再び「切」にする (3)200V電源ブレーカーを「切」にする

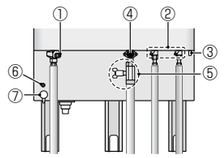
1.以下のことを確認する

(1)漏電遮断器(2カ所)が「切」になっていることを確認し、「入」になっている場合は、電源レバーを下げ、「切」にする



● 右側の漏電遮断器は、機種により形状が異なります。

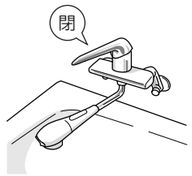
(2)温水器の排水栓、水抜き栓、ストレーナー、非常用取水栓が閉じていることを確認する(開いている場合はすべて閉じてください。)



①	給湯配管用水抜き栓
②	ふろ配管用水抜き栓
③	ふろ循環ポンプ用水抜き栓
④	ストレーナー
⑤	給水配管専用止水栓
⑥	非常用取水栓
⑦	排水栓

● 脚部カバーがついている場合は、脚部カバーの前面カバーを外してから行なってください。(P40)

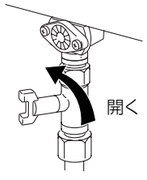
(3)すべての蛇口(湯水混合栓)が閉じていることを確認する



2.タンクを満水にする

(1)逃し弁操作窓を開け、逃し弁のレバーを手前に起こす

(2)給水配管専用止水栓を開き、タンクへ給水する



(3)満水になったら、逃し弁のレバーを戻す

● タンクが満水になると排水口から水がでます。
(満水までの目安:約30分)

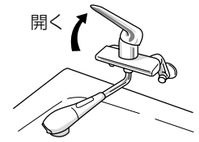
● タンクを満水にしてから電源を入れてください。
● タンクが満水になるまで蛇口(湯水混合栓)は開けないでください。流量センサーの故障の原因となります。
● 給水配管専用止水栓は閉じないでください。
● 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

「F07」エラーはタンクが満水でないときに表示されます。

タンクが満水でないと電源を入れてもリモコンに「F07」表示が出て、わき上げを行いません。必ずタンクを満水にしてからご使用ください。(逃し弁のレバーを手前に起こして排水口から水が出ることを確認してから、逃し弁のレバーを戻してください。)
また、タンクが満水になるまでリモコンに「F07」エラーが表示されますが、故障ではありません。
満水になると「F07」エラーは自動解除されます。

3.給湯配管の空気を抜く

(1)蛇口(湯水混合栓)のお湯側を開く(1カ所)

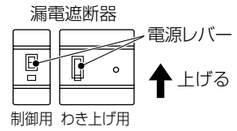


● 空気が抜け、蛇口から水が出たら閉じてください。

4.電源を入れる

(1)200V電源ブレーカーを「入」にする

(2)漏電遮断器の電源レバー(2カ所)を上げ、「入」にする



5.時刻を確認する(P22)

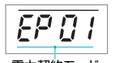
その他の設定(給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など)も工場出荷時状態に戻っていることがありますので確認してください。

ポイント ● 初めてご使用の場合は電力モードを確認し、合っていない場合は、ご契約の電力制度に合わせてください。

電力契約モードの確認手順

1 台所リモコンの 決定 を3秒以上押す

2 選択スイッチ △ を6回押す



電力契約モード

〈合っていない場合〉

3 給湯温度スイッチ ▲ ▼ を押してモードを選ぶ
(設定完了)

※時刻表示へ戻すときは、決定スイッチを押してください。

電力契約モードの内容(平成20年10月現在)

表示	適用電力制度	
EP 01	● 東京電力:電化上手 ● 沖縄電力:Eeらいふ	● 関西電力:はぴeタイム
EP 02	● 中部電力:Eライフプラン	
EP 03	● 中国電力:ファミリータイム	
EP 04	● 北陸電力:エルフナイト10プラス	● 九州電力:電化deナイト
EP 05	● 東北電力:やりくりナイト8 ● 北陸電力:エルフナイト8 ● 関西電力:時間帯別電灯 ● 四国電力:電化deナイト、得トクナイト	● 東京電力:おトクなナイト8 ● 中部電力:タイムプラン ● 九州電力:時間帯別電灯 ● 沖縄電力:時間帯別電灯
EP 06	● 東北電力:やりくりナイト10、やりくりナイトS ● 北陸電力:エルフナイト10	● 東京電力:おトクなナイト10 ● 九州電力:よかナイト10
EP 07	● 中国電力:エコノミーナイト	
EP 08	● 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(夜間時間帯22時～6時)	
EP 09	● 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(夜間時間帯23時～7時)	
EP 10	● 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ(夜間時間帯24時～8時)	

6.夜間時間帯(地域によって異なります。)にお湯をわき上げます。

わき上げ中は、リモコンに「わき上げ中」が表示されます。
時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

7.お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。

⚠警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。